

## 2013 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 12 月 27 日作成)

小委員会名	構造工学論文集編集小委員会	主 査 名：吹田啓一郎 就任年月：2011 年 4 月																										
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会	委員長名：緑川光正																										
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月																											
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・1 編につき 3 名による査読付き論文集『構造工学論文集』を毎年 1 回刊行し、 登載論文を中心としたシンポジウムを開催することにより、産官学各界の研究者・技術者に 学術交流・技術交流の場を提供し、構造工学の一層の発展を図る。</p> <p>2013 年度</p> <p>・査読付き論文集『構造工学論文集』Vol.59B の刊行</p> <p>・第 59 回構造工学シンポジウムの開催（論文集掲載論文の発表講演および討議、 特別講演会、建築・土木合同パネルディスカッション）</p>																											
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無（構造工学にかかわるあらゆる分野が論文の対象となるため、各運営委員会主査 を委員に配するなどして、分野構成には特に考慮している）。																											
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">主査</td> <td style="width: 40%;">吹田啓一郎（京都大学）</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>幹事</td> <td>稲山 正弘（東京大学）</td> <td>・護 雅史（名古屋大学）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前田 匡樹（東北大学）</td> <td>・元結正次郎（東京工業大学）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>和田 章（東京工業大学名誉教授）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大崎 純（広島大学）</td> <td>・河合 直人（工学院大学）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>河野 昭彦（九州大学）</td> <td>・塩原 等（東京大学）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>高田 毅士（東京大学）</td> <td>・多田 元英（大阪大学）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>時松 孝次（東京工業大学）</td> <td>・緑川 光正（北海道大学）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宮本 裕司（大阪大学）</td> <td></td> </tr> </table>		主査	吹田啓一郎（京都大学）		幹事	稲山 正弘（東京大学）	・護 雅史（名古屋大学）		前田 匡樹（東北大学）	・元結正次郎（東京工業大学）		和田 章（東京工業大学名誉教授）		委員	大崎 純（広島大学）	・河合 直人（工学院大学）		河野 昭彦（九州大学）	・塩原 等（東京大学）		高田 毅士（東京大学）	・多田 元英（大阪大学）		時松 孝次（東京工業大学）	・緑川 光正（北海道大学）		宮本 裕司（大阪大学）
主査	吹田啓一郎（京都大学）																											
幹事	稲山 正弘（東京大学）	・護 雅史（名古屋大学）																										
	前田 匡樹（東北大学）	・元結正次郎（東京工業大学）																										
	和田 章（東京工業大学名誉教授）																											
委員	大崎 純（広島大学）	・河合 直人（工学院大学）																										
	河野 昭彦（九州大学）	・塩原 等（東京大学）																										
	高田 毅士（東京大学）	・多田 元英（大阪大学）																										
	時松 孝次（東京工業大学）	・緑川 光正（北海道大学）																										
	宮本 裕司（大阪大学）																											
設置 WG (WG 名：目的)																												
2013 年度予算	350,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s11/">http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s11/</a>																										

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物（シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	<p>1. 第 59 回構造工学シンポジウム（参加者数 436 名） 資料名：『構造工学論文集 Vol.59B』</p> <p>①特別講演会「構造解析のシミュレーションに期待すること」（参加者数 135 名）</p> <p>②建築・土木合同パネルディスカッション「シミュレーション及び実験の大規模化の現状と今後の展開」（参加者数 85 名）</p>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	すべて滞りなく達成した。
委員会活動の問題点 ・課題	<p>1. 主催者である日本学術会議土木工学・建築学委員会並びに共催の土木学会構造工学委員会・論文集編集小委員会と、今後とも十分な事前調整が必要。</p> <p>2. 建築分野の投稿論文題数増加に向けた対策。</p> <p>3. 東京周辺における予算に適した会場の確保。</p>